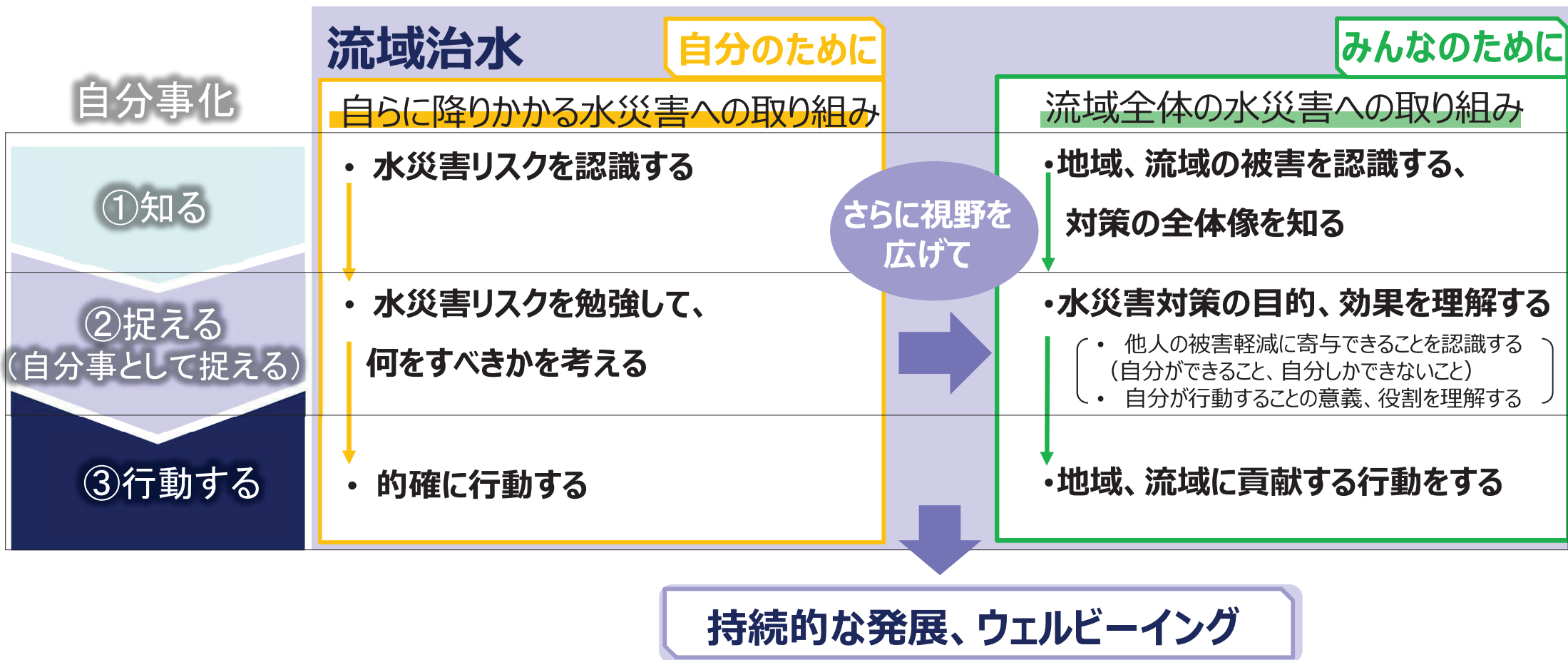




# 水災害を自分事化し、総力を挙げて流域治水に取り組む

- 住民や企業などが自らの水災害リスクを認識し、自分事として捉え、主体的に行動することに加え、さらに視野を広げて、流域全体の被害や水災害対策の全体像を認識し、自らの行動を深化させることで、流域治水の取り組みを推進する。



流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 流域治水や水害の広報

- 広報誌による啓発活動(16市町)
- パンフ作成・HP掲載
- 防災啓発イベントの開催(2市町)
- 情報ネットによる周知措置(1市)
- イベント等での防災・減災の広報(4市町村)

### リスク情報等の提供

- 気象・防災情報の提供(4市町)
- インターネットを活用した情報提供(8市町)
- 土砂災害情報の提供
- 防災(ハザード)マップ更新・配布(7市町)
- 地域住民への防災啓発ブック等配布(7市町)

### 教育活動

- 小学校での防災教育(10市町)
- 地域住民への出前講座(3市町)
- 地域防災組織への研修会(2市町)
- 地域防災組織への講習会(2市町)
- 自主防災組織等からの依頼による防災講話等
- 遠賀川学習プログラム等を用いた防災教育
- 小学校への防災教育を活用した出前講座等の開催
- 河川協力団体と連携した防災講話等の開催

### 訓練活動

- 住民参加型の避難訓練(6市町)
- 水防訓練の実施(2町)
- 水防演習等を通じた水防団の水防工法訓練の実施

### 水防活動の支援

- 自主防災組織への活動支援(2市)

### 水災害対策の支援

- 水害対策に向けた課題等の支援(2市町)

○ 市町村  
● 国

### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>① 知る機会を増やす</b> <b>◎防災・減災の広報</b>   地域   個人   企業・団体	イベント等での防災・減災の広報（市・国） 広報誌による啓発活動			
<b>② 自分事と捉えることを促す</b> <b>◎リスク情報等の提供</b>   地域   個人   企業・団体   <hr/> <b>◎教育活動</b>   地域   個人   <hr/> <b>◎訓練活動</b>   地域   個人	気象・防災情報の提供及びインターネットを活用した情報提供・土砂災害情報の提供 防災（ハザード）マップ更新・地域住民への防災啓発ブック等配布 小中学校での防災教育 地域住民への出前講座 地域防災組織への研修会及び講習会開催 自治会や自主防災組織等への防災講話・防災教育の実施（河川教育団体との連携含む）（国）	水防訓練の実施 水防演習等を通じた水防工法訓練の実施（国）	小中学校における防災教育、出前授業（国）	
<b>③ 行動を誘発する</b> <b>◎計画策定</b>   地域   個人   企業・団体   <hr/> <b>◎水災害対策の支援</b>   個人   地域   <hr/> <b>◎水防活動の支援</b>   地域   個人   企業・団体	水害対策に向けた課題等の支援 水災害対策の支援 自主防災組織への活動支援			